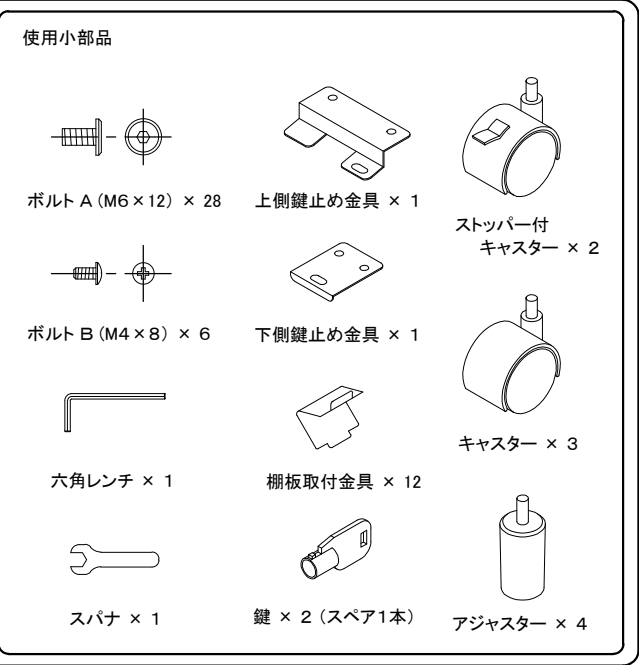
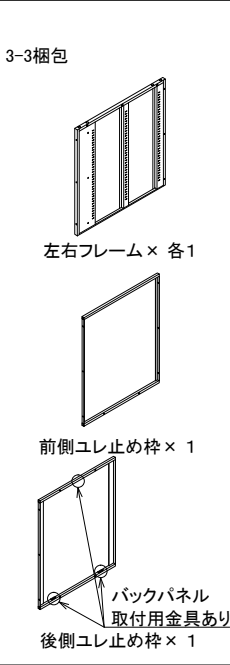
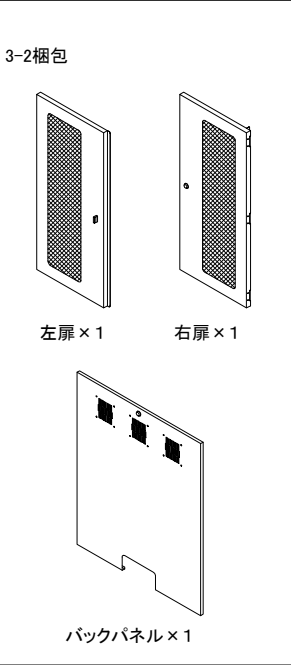
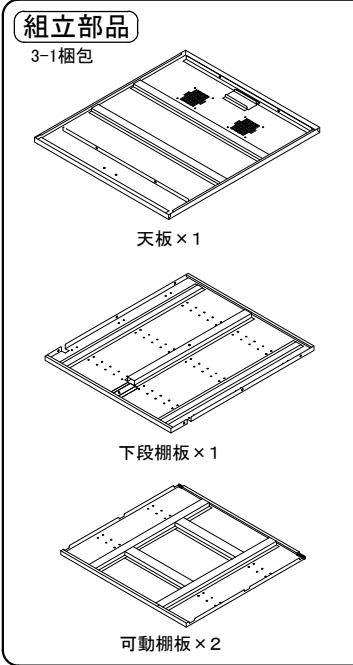
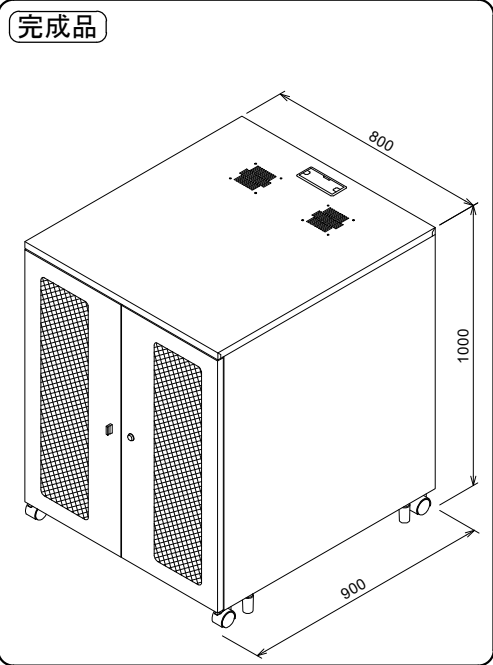




W800 機器収納ボックス H1000(CP-303)組立説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきましてありがとうございました。
 この製品は組立式になっております。バックケースの中に下記の部品が入っていますので、確認の上、下記要領で組み立てて下さい。
 ご使用前に、製品の使い方と使用上の注意事項について書いた説明書をよくお読みになり、製品を末永くご使用いただくために、
 説明書を大切に保存し、正しくお使いください。

★用意していただくもの……プラスドライバー
 手袋
 (鋼製ですので組立の際は必ず着用してください。)



1 裏返した天板に前後ユレ止め枠をボルト A で取り付けます。

天板はケーブルダクトがあるほうが後側になります。
 前側ユレ止め枠はナット部が天板側で内側になります。
 後側ユレ止め枠は金具が1つ付いているほうが天板側、ナット部が内側になります。
 ボルトは緩めに締めておき、あとで増し締めをします。

2 左右フレームをボルト A で取付けます。

左右フレームの前後は右図を参照し、キャスター、アジャスター取付ナット部を上にして取付けて下さい。

3 ②で組み立てたものを後側を下にして立て、下段棚板をボルト A で取付けます。
 下段棚板取付後、もう一度、天板を下にして寝かし、左右フレームにキャスター、アジャスターを取付けます。

前方より下段棚板を斜めに入れて、ユレ止め枠に下段棚板の切り込みを合わせて取付けて下さい。
 ここまで出来たら各部増し締めをします。

4 本体を起こして可動棚板を取付けます。

可動棚板を斜めにして本体の内側に入れ、右図の要領で好みの位置に棚板取付金具を取付け、可動棚板を載せます。

※可動棚板には前後があります。
 側面の形状で前後を確認してください。

5 鍵止め金具を天板、下段棚板に取付けます。
 左右フレームに扉を取付けます。(※必ずドライバーで手締めをしてください。電動ドライバー使用禁止)

扉は鍵が付いているほうが右扉になります。鍵は押しながら回してください。
 本体を平坦な場所に置いて扉を取付けて下さい。扉を締めた状態で扉が傾く場合はボルトを緩め、扉の傾きを調整して取付けて下さい。

6 本体にバックパネルを取付け、鍵をかけて完成です。

バックパネルはシリンダー錠があるほうが上です。
 ユレ止め枠の金具にバックパネルのスリット部をはめ込みます。

製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意を払っておりますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどがございましたら、お買い求めの販売店、または右記までお気軽にご相談ください。

サンワサプライ株式会社
 岡山サプラセンター / 〒700-0825 岡山市北区田町1-10-1
 TEL 086-223-3311 FAX 086-223-5123
 東京サプラセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8
 TEL 03-5763-0011 FAX 03-5763-0033
<http://www.sanwa.co.jp/>